

I 各試験の説明

(1)AO入学試験

1 募集人員

学 部	学 科	一般枠	地域枠
看護福祉学部	看護学科	5名	5名
	社会福祉学科 介護福祉課程以外	8名	6名
	社会福祉学科 介護福祉課程	4名	—
	リハビリテーション学科	5名	3名
	鍼灸スポーツ学科	12名	3名
	口腔保健学科	7名	4名

2 出願資格

●一般枠

志望学科に対する高い志望動機・意欲があり、入学後の学修・研究・進路への具体的展望が明確で、入学を許可された場合、確実に本学に入学する者で、次の条件を全て満たす者

- ①高等学校(特別支援学校の高等部を含む)又は中等教育学校を2018年3月卒業の者及び2019年3月卒業見込みの者
- ②高等学校成績全体の評定平均値が **2.7以上**の者

●地域枠

志望学科に対する高い志望動機・意欲があり、入学後の学修・研究・進路への具体的展望が明確で、入学を許可された場合、確実に本学に入学する者で、次の条件を全て満たす者

- ①**熊本県城北地域内の高等学校**を2019年3月卒業見込みの者
- ②高等学校成績全体の評定平均値が **3.0以上**の者

熊本県城北地域とは、以下の市町村を指す

荒尾市、玉名市(旧玉名市、旧岱明町、旧横島町、旧天水町)、山鹿市(旧山鹿市、旧鹿北町、旧菊鹿町、旧鹿本町、旧鹿央町)、菊池市(旧菊池市、旧七城町、旧旭志村、旧泗水町)、合志市(旧合志町、旧西合志町)、玉東町、南関町、長洲町、和水町(旧菊水町、旧三加和町)、旧植木町、大津町、菊陽町

3 出願手続

出願期間：2018年9月25日(火)～10月9日(火)

以下の書類を簡易書留・速達で郵送してください。締切日消印有効です。

出願書類	摘 要
入学願書(志願票、写真票)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Web出願</div> 出願登録後、志願票・写真票をダウンロードしてください。(詳細はP21～23) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">紙による出願</div> 本学所定の用紙を使用してください。(P25の記入例・記入方法を参照)
志望調査書★	本学所定の用紙を使用してください。
志望理由書★	本学所定の用紙を使用してください。
活動報告書★	本学所定の用紙を使用してください。
調査書	文部科学省が定めた様式で、出身学校長が作成し、厳封したもの。
入学検定料	28,000円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Web出願</div> クレジットカード、コンビニ、Pay-easyの支払い方法が選択できます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">紙による出願</div> 本学所定の用紙を金融機関に持参し、窓口で納入してください。

※一旦受理した出願書類及び検定料の返還はできませんので注意してください。

※★の出願書類は本学Webサイトよりダウンロードが可能です。

4 試験日・試験科目

2018年10月14日(日)

時間	試験科目等
9:30~10:10	入室時間
10:10~10:30	説明
10:30~12:00	小論文(90分)
12:00~12:50	昼食
13:00~	面接(小論文終了後、各自の面接時間を指定します)

5 選抜方法

書類審査・小論文の得点に面接の結果を加えて総合的に合否を判定します。

6 試験会場

本学(玉名市)

※P32~33の試験会場および交通機関を参照してください。

7 合格発表

2018年10月19日(金) 11:00~17:00

- ①上記時間に学内に掲示するとともに、受験者全員に合否結果を通知します。
- ②本学ホームページに合格者受験番号を公開します。時間帯によって接続しにくい場合がありますのでご了承ください。なお、ホームページによる合格者受験番号の情報提供は、受験生の便宜を考慮した補助的な方法です。正式な合否結果は本人宛に郵送する通知で確認してください。
- ③電話・メール等による合否の問い合わせには対応しておりませんので、ご了承ください。

8 入学手続期間

2018年10月19日(金)~11月9日(金)

- ①合格者には合格証及び入学手続書類等を送付します。
- ②合格者は入学手続書類等に従って上記期間内に納入・送付してください。

9 特待生チャレンジ制度

AO入学試験の合格者で入学の手続きを完了した入学予定者は、特待生選考を兼ねた一般入学試験前期日程(2月1日~2月3日)に無料でエントリーすることができます。入学試験合格後も大学で学んでいくために必要な基礎的学力を維持・向上していくことで、特待生選考に合格するチャンスが広がるだけでなく、大学教育へスムーズに移行しやすくなるメリットがあります。

Point

- 特待生として採用された場合、授業料(4年間、継続審査あり)を免除します。
- 一般入学試験(前期日程)の得点を利用し、2科目で選考します。
- 本制度にチャレンジし、特待生に採用されなかった場合でも、合格には全く影響ありません。
- 申請料は無料となります。

※詳しくは「特待生制度」のページ(P29)を参照してください。